

新水道ビジョンワークショップ 実施概要(案)

1. 新水道ビジョンワークショップの目的

新水道ビジョンワークショップは新水道ビジョン策定検討会におけるこれまでの議論をもとに、

- ① 一般の方（水道に深く関与されている方を除く）と意見交換を行う。
- ② 住民との連携手法や情報提供の在り方を探る。
- ③ 水道に対するニーズ、求める将来像を議論する。

これらを目的として開催するもの。

2. 場所・日時

日時：平成 24 年 12 月 22 日（土） 13:00～16:00

場所：（社）日本水道協会 7 階会議室

（東京都千代田区九段南 4 丁目 8 番 9 号）

3. 出席者・グループ編成（予定）

- 一般参加者 : 計 14 名（各地区の水道モニター、学生、一般応募者）
- 構成員出席予定 : 滝沢座長、長岡構成員、平田構成員、吉岡構成員
- 事務局 : 厚生労働省健康局水道課、日水コン

《班別構成》

A 班	B 班
【役割分担】	【役割分担】
一般参加者 7 名	一般参加者 7 名
滝沢座長（水道の専門家）	長岡構成員（水道の専門家）
平田構成員（検討会構成員代表）	吉岡構成員（検討会構成員代表）
厚生労働省（水道行政の視点で参加）	厚生労働省（水道行政の視点で参加）
ファシリテーター（日水コン）	ファシリテーター（日水コン）
その他オブザーバー	その他オブザーバー

4. 実施の手順

- 1) 開会 (13 : 00)

- 2) 水道をとりまく環境と新水道ビジョン（厚生労働省水道課） (13 : 00～13 : 15)
 - 人口減少、経年施設の増加、水道関係者の減少といったこれからの水道をとりまく環境について問題提起
 - これらの問題に対する「新水道ビジョン（骨子案）」を提示

- 3) 自己紹介、ワークショップの手順等説明 (13 : 15～13 : 30)

各出席者より簡単な自己紹介を頂くとともに、ファシリテーターより本資料を用いて具体的な作業手順、注意事項等を説明する。

- ・・・A班、B班、の2グループに分かれて作業

- 4) イメージの抽出、ブレインストーミング (13 : 30～14 : 10)

各出席者の心の中にある「日本の水道のイメージ」をブレインストーミング方式でカードに書き出し、言語化することにより抽出する。

- 5) 意見の構造化・グループ内意見交換 (14 : 20～15 : 00)

- 6) グループ内での意見とりまとめ、発表者選出 (15 : 00～15 : 10)

意見交換を通じてグループとしての意見を取りまとめる。グループ発表の発表者については、ファシリテーターが指名する。

- 7) 各班からの発表と議論 (15 : 20～15 : 50)

各班の発表者を選出し、口頭発表を行うとともに、質疑応答を行う。
(※各班で双方の質疑応答 15分ずつ)

- 8) まとめ (15 : 50～16 : 00)

出席構成員の方より意見を頂く。時間があれば参加者の意見も聞く。

- 9) 閉会 (16 : 00)